第2回阿蘇市議会会議録

1. 令和6年2月22日 午前10時00分 招集
2. 令和6年3月12日 午前9時59分 開議
3. 令和6年3月12日 午前11時25分 散会
4. 会議の区別 定例会
5. 会議の場所 阿蘇市議会議場
6. 出席議員及び欠席議員

出席議員

1 番	杉 谷 保 信	2 番	中 川 文 久
3 番	菊 池 勝 秀	4 番	竹 原 真理子
5 番	佐 藤 和 宏	6 番	佐 藤 菊 男
7 番	児 玉 正 孝	8 番	甲 斐 純一郎
9 番	立 石 昭 夫	10 番	竹 原 祐 一
11 番	園 田 浩 文	12 番	市 原 正
13 番	大 倉 幸 也	14 番	湯 浅 正 司
15 番	五 嶋 義 行	16 番	古 木 孝 宏
17 番	谷 崎 利 浩	18 番	菅 敏 徳

欠席議員

な し

7. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席を求められた者の職氏名

市 長	佐 藤 義 興	副 市 長	和 田 一 彦
教 育 長	坂 梨 光 一	総 務 部 長	高 木 洋
市 民 部 長	宮 崎 隆	経 済 部 長	藤 田 浩 司
土 木 部 長	荒 木 仁	教 育 部 長	山 口 貴 生
阿蘇医療センター事務部長	村 山 健 一	総 務 課 長	和 田 直 也
福 祉 課 長	松 岡 幸 治	農 政 課 長	佐 伯 寛 文
建 設 課 長	中 本 知 己	企 画 財 政 課 長	廣 瀬 和 英
会計管理者(会計課長)	加 来 隆 浩	防 災 情 報 課 長	市 原 修 二
ほ け ん 課 長	小 山 隆 幸	観 光 課 長	秦 美 保 子
住 環 境 課 長	村 上 勇 一	税 務 課 長	上 村 美 博
内 牧 支 所 長	山 中 昭 人	教 育 課 長	藤 井 栄 治
監 査 委 員 事 務 局 長	加 藤 勇 二 郎	市 民 課 長	森 永 智 保
健 康 増 進 課 長	山 内 る み	ま ち づ くり 課 長	石 松 昭 信
上 下 水 道 課 長	竹 原 昭 典	人 権 啓 発 課 長	井 野 秀 一
波 野 支 所 長	岩 下 勝 則	農 業 委 員 会 事 務 局 長	徳 永 稔

8. 職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 山本 繁 樹 議会事務局次長 塚本 栄 治
書 記 山本 悠 未

9. 議事日程

開議宣告

議事日程の報告

日程第1 各常任委員長報告

1 総務常任委員長

- ① 議案第 3 号 阿蘇市職員の降給に関する条例の制定について
- ② 議案第 4 号 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
- ③ 議案第 5 号 阿蘇市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- ④ 議案第 6 号 阿蘇市会計年度任用職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ⑤ 議案第 16 号 令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について
- ⑥ 議案第 21 号 令和 5 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑦ 議案第 22 号 令和 5 年度阿蘇市古城財産区特別会計補正予算（第 2 号）について
- ⑧ 議案第 23 号 令和 5 年度阿蘇市中通財産区特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑨ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について
- ⑩ 議案第 30 号 令和 6 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計予算について
- ⑪ 議案第 31 号 令和 6 年度阿蘇市古城財産区特別会計予算について
- ⑫ 議案第 32 号 令和 6 年度阿蘇市中通財産区特別会計予算について
- ⑬ 議案第 33 号 令和 6 年度阿蘇市宮地財産区特別会計予算について
- ⑭ 議案第 37 号 熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について

2 文教厚生常任委員長

- ① 議案第 7 号 阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ② 議案第 8 号 阿蘇市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について
- ③ 議案第 9 号 阿蘇市介護保険条例の一部改正について
- ④ 議案第 16 号 令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について
- ⑤ 議案第 19 号 令和 5 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について
- ⑥ 議案第 20 号 令和 5 年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について
- ⑦ 議案第 24 号 令和 5 年度阿蘇市病院事業会計補正予算（第 1 号）について
- ⑧ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について

- ⑨ 議案第 27 号 令和 6 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について
- ⑩ 議案第 28 号 令和 6 年度阿蘇市介護保険事業特別会計予算について
- ⑪ 議案第 29 号 令和 6 年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計予算について
- ⑫ 議案第 36 号 令和 6 年度阿蘇市病院事業会計予算について

3 経済建設常任委員長

- ① 議案第 10 号 阿蘇市農業振興地域整備促進協議会設置条例の一部改正について
- ② 議案第 11 号 阿蘇市複合経営促進施設条例の廃止について
- ③ 議案第 12 号 阿蘇市古代の里キャンプ村条例及び阿蘇市宮坊中野営場条例の一部改正について
- ④ 議案第 13 号 阿蘇市草原情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ⑤ 議案第 14 号 阿蘇市水道事業給水条例及び阿蘇市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について
- ⑥ 議案第 15 号 阿蘇市下水道条例の一部改正について
- ⑦ 議案第 16 号 令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について
- ⑧ 議案第 17 号 令和 5 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計補正予算（第 2 号）について
- ⑨ 議案第 18 号 令和 5 年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑩ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について
- ⑪ 議案第 26 号 令和 6 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計予算について
- ⑫ 議案第 34 号 令和 6 年度阿蘇市水道事業会計予算について
- ⑬ 議案第 35 号 令和 6 年度阿蘇市下水道事業会計予算について
- ⑭ 議案第 38 号 財産の無償譲渡について
- ⑮ 議案第 39 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑯ 議案第 40 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑰ 議案第 41 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑱ 議案第 42 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑲ 議案第 43 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑳ 議案第 44 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ㉑ 議案第 45 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について

午前9時59分 開議

1 開議宣告

○議長（菅 敏徳君） おはようございます。

本日の会議は全議員の出席であります。したがって、定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部出席者につきましては、お配りしています名簿のとおりです。

日程第1、会期日程等につきまして、議会運営委員長が報告いたします。

議会運営委員長、古木孝宏君。

○議会運営委員長（古木孝宏君） おはようございます。

本日、議会運営委員会を午前9時半から開催し、一般質問、追加議案等の取扱いについて審議を行いましたので、その結果を御報告いたします。

今期、一般質問の通告者は12名であります。したがって、一般質問を3月13日水曜日と14日木曜日の2日間で行うことといたしました。1日目、13日を6名、2日目の14日も6名で行うことと決定をいたしました。

次に、追加議案についてです。執行部から提出のありました報告第2号「専決処分の報告について」及び議案第46号「和解及び損害賠償の額の決定について」の2件を本日上程いたしました。取扱いについては、一般質問の最終日、14日の日程に追加し、委員会付託を省略、提案理由の説明、質疑、討論、採決まで行うことで決定をいたしました。

以上、議会運営委員会の会議の結果について報告を終わります。

○議長（菅 敏徳君） 会期日程等につきましては、ただ今、議会運営委員長の報告のとおりであります。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、会期日程等につきましては、委員長の報告のとおり決定をいたしました。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

それでは、日程に従い、議事を進めます。

日程第1 各常任委員長報告

1 総務常任委員長

- ① 議案第3号 阿蘇市職員の降給に関する条例の制定について
- ② 議案第4号 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
- ③ 議案第5号 阿蘇市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- ④ 議案第6号 阿蘇市会計年度任用職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ⑤ 議案第16号 令和5年度阿蘇市一般会計補正予算（第7号）について

- ⑥ 議案第 21 号 令和 5 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑦ 議案第 22 号 令和 5 年度阿蘇市古城財産区特別会計補正予算（第 2 号）について
- ⑧ 議案第 23 号 令和 5 年度阿蘇市中通財産区特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑨ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について
- ⑩ 議案第 30 号 令和 6 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計予算について
- ⑪ 議案第 31 号 令和 6 年度阿蘇市古城財産区特別会計予算について
- ⑫ 議案第 32 号 令和 6 年度阿蘇市中通財産区特別会計予算について
- ⑬ 議案第 33 号 令和 6 年度阿蘇市宮地財産区特別会計予算について
- ⑭ 議案第 37 号 熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について

○議長（菅 敏徳君） 日程第 2「各常任委員長報告」を行います。

審議の方法は、委員長報告、質疑、討論、採決の順に行いますが、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）」及び議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について」は、経済建設常任委員長の報告後に行う一般会計予算以外の採決がすべて終了した後に討論、採決を行いますので、お間違いのないようお願いいたします。

それでは、総務常任委員長に付託をいたしました、議案第 3 号「阿蘇市職員の降給に関する条例の制定について」他 13 件を議題といたします。

総務常任委員長より、審査の経過及び結果について報告を求めます。

総務常任委員長、園田浩文君。

○総務常任委員長（園田浩文君） おはようございます。総務常任委員会委員長報告を行います。

令和 6 年第 2 回定例会において、総務常任委員会に付託されました案件は、議案 14 件であります。2 月 28 日、午前 10 時から委員会を開催しましたので、その審査の経過と結果の主なものにつきまして報告いたします。

最初に、議案第 3 号「阿蘇市職員の降給に関する条例の制定について」であります。

委員より、「降格と降号の違いの説明を。」との質疑があり、総務課長から、「役職定年により、降任し、職務の級が下がることを降格、また、勤務実績が悪いなどの理由により、同一の職務の級のまま降給することを降号といたします。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 4 号「地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について」であります。

総務課長及び会計課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 5 号「阿蘇市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する

る条例の一部改正について」であります。

総務課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 6 号「阿蘇市会計年度任用職員の給与に関する条例等の一部改正について」であります。

委員より、「会計年度任用職員の勤勉手当の支給は、フルタイムのみ該当するのか。」との質疑があり、総務課長から、「地方公務員法の改正に伴い、条例においてもパートタイム、フルタイム問わず勤勉手当を支給できるよう改正を行うものであります。」との答弁がありました。また、委員より、「会計年度任用職員の人員確保はできているのか。」との質疑があり、課長から、「基準単価を上げて、現実、人員の確保が困難な状況です。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について」であります。

各課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 21 号「令和 5 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計補正予算（第 3 号）について」、議案第 22 号「令和 5 年度阿蘇市古城財産区特別会計補正予算（第 2 号）について」、議案第 23 号「令和 5 年度阿蘇市中通財産区特別会計補正予算（第 3 号）について」を一括議題として審査を行いました。

企画財政課長から補足説明があり、審査を経た結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について」であります。

「防災情報課」の予算について。

委員より、「危険空き家等除去推進事業補助金の内容を。」との質疑があり、防災情報課長から、「空き家の所有者からの申請に基づき、危険度判定基準による審査を行い、危険と判断した建物に対し、上限として 60 万円の解体費用を補助するものです。」との答弁がありました。

次に、委員より、「防災士連絡協議会補助金について、防災士の活動内容は。」との質疑があり、課長から、「各地区の自主防災組織の防災力向上を図るために、地域内での防災講座や訓練、また、地区防災計画の策定などへの支援が主な活動内容となります。」との答弁がありました。

「総務課」の予算について。

委員より、「顧問弁護士委託料について、去年は個別案件に特化した弁護士を委託したほうが、歩がいいということで委託はしなかったが、今年度、改めて予算計上した理由は。」との質疑があり、総務課長から、「弁護士に相談すると 30 分で 5,000 円の費用がかかります。顧問弁護士の場合、回数に制限なく相談できるというメリットもあります。今回、予算

計上はしておりますが、慎重に協議を重ね、検討してまいります。」との答弁がありました。また、委員より、「その他自治体での顧問弁護士委託の状況は。」との質疑があり、課長から、「県下 14 市中、顧問弁護士がいないのは阿蘇市のみです。」との答弁がありました。

次に、委員より、「LINE 運用情報発信事業について、詳しい説明を。」との質疑があり、総務課長補佐から、「LINE の友達登録していただくと、市内公共施設の予約、広報誌の閲覧、ごみカレンダーの確認、市外の方であれば、観光、移住・定住の情報などが得られるようになるものです。」との答弁がありました。

「議会事務局」の予算について。

委員より、「事務局の人員について、県内市議会事務局と比較して少ないように思う。」などの意見がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 30 号「令和 6 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計予算について」、議案第 31 号「令和 6 年度阿蘇市古城財産区特別会計予算について」、議案第 32 号「令和 6 年度阿蘇市中通財産区特別会計予算について」、議案第 33 号「令和 6 年度阿蘇市宮地財産区特別会計予算について」を一括議題として審査を行いました。

委員より、「財産区の水質検査について、どのような検査を行っているのか。」との質疑があり、企画財政課長から、「水道法に基づく水質検査を専門業者に委託しており、個人の方にも採取や日誌などをお願いしています。水質、匂い、濁りなどに変化があった場合は、管理会と協議し対応を検討します。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 37 号「熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について」であります。

総務課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、総務常任委員会に付託されました案件についての報告です。

なお、総務常任委員会といたしましては、閉会中の継続審査及び調査の申出を要するものと決定いたしましたことを御報告申し上げ、委員長報告を終わります。

○議長（菅 敏徳君） 以上で、総務常任委員長の報告を終わります。

これより、総務常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）」及び議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算」を除き、討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第 16 号及び議案第 25 号を除き、採決いたします。

まず、議案第 3 号「阿蘇市職員の降給に関する条例の制定について」の採決を行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 3 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 4 号「地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 4 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 5 号「阿蘇市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について」を採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 5 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 6 号「阿蘇市会計年度任用職員の給与に関する条例等の一部改正について」を採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 6 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

お諮りいたします。議案第 21 号「令和 5 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計補正予算（第 3 号）について」から議案第 23 号「令和 5 年度阿蘇市中通財産区特別会計補正予算（第 3 号）について」までの 3 件を一括して採決したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 21 号から議案第 23 号までの 3 件は、一括して採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決です。議案第 21 号から議案第 23 号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 21 号から議案第 23 号までは、委員長の報告のとおり可決されました。

お諮りいたします。議案第 30 号「令和 6 年度阿蘇市坂梨財産区特別会計予算について」から議案第 33 号「令和 6 年度阿蘇市宮地財産区特別会計予算について」までの 4 件を一括して採決したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 30 号から議案第 33 号までの 4 件は、一括して採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。議案第 30 号から議案第 33 号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 30 号から議案第 33 号までは、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 37 号「熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 37 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

2 文教厚生常任委員長

- ① 議案第 7 号 阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ② 議案第 8 号 阿蘇市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について
- ③ 議案第 9 号 阿蘇市介護保険条例の一部改正について
- ④ 議案第 16 号 令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について
- ⑤ 議案第 19 号 令和 5 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について
- ⑥ 議案第 20 号 令和 5 年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について
- ⑦ 議案第 24 号 令和 5 年度阿蘇市病院事業会計補正予算（第 1 号）について
- ⑧ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について
- ⑨ 議案第 27 号 令和 6 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について
- ⑩ 議案第 28 号 令和 6 年度阿蘇市介護保険事業特別会計予算について
- ⑪ 議案第 29 号 令和 6 年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計予算について
- ⑫ 議案第 36 号 令和 6 年度阿蘇市病院事業会計予算について

○議長（菅 敏徳君） 続きまして、文教厚生常任委員会に付託をいたしました、議案第 7

号「阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」他 11 件を議題といたします。

文教厚生常任委員長より、審査の経過及び結果について報告を求めます。

文教厚生常任委員長、立石昭夫君。

○文教厚生常任委員長（立石昭夫君） おはようございます。文教厚生常任委員会委員長報告を行います。

令和 6 年第 2 回定例会において、文教厚生常任委員会に付託されました案件は、議案 12 件であります。2 月 29 日、午前 10 時から委員会を開催しましたので、その審査の経過と結果の主なものにつきまして報告いたします。

最初に、議案第 7 号「阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」であります。

福祉課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 8 号「阿蘇市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について」であります。

福祉課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 9 号「阿蘇市介護保険条例の一部改正について」であります。

委員より、「条例改正後の保険料基準第 1 段階の月額 2,593 円から第 13 段階の月額 1 万 3,680 円までの被保険者の割合は。」との質疑があり、ほけん課長から、「第 1 段階から第 3 段階は全体の 38.7%、第 4 段階から第 9 段階は 59.1%、新たに増設となりました第 10 段階から第 13 段階が 2.2%となっています。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について」であります。

「教育課」の予算について。

委員より、「アゼリア 21 施設管理業務委託料の燃料費高騰分について、プール稼働時との差は。」との質疑があり、社会体育係長から、「プールが稼働していたときと比べ、重油の使用量は 35%、電気については 42%減少しています。」との答弁がありました。

「福祉課」の予算について。

委員より、「障害児通所給付費の登録数は。」との質疑があり、福祉課長から、「令和 5 年 12 月時点で、未就学児の児童発達支援分が 98 名、就学児の放課後等デイサービス分に 199 名の登録があります。」との答弁がありました。

別の委員より、「性被害防止対策設備等支援事業費補助金についての説明を。」との質疑があり、子育て支援係長から、「自分から性被害を訴えることが難しい子どもを守るために、保育所や認定こども園の施設を対象に、着替えをする際のパーテーションや施設内の様子を記録するカメラなどの購入費用を助成するものです。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 19 号「令和 5 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について」であります。

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 20 号「令和 5 年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について」であります。

委員より、「介護基盤緊急整備特別対策事業費を繰り越す理由は。」との質疑があり、ほけん課長から、「本事業は、熊本県の地域医療介護総合確保基金を活用し阿蘇市が間接補助者となり助成するもので、内容は介護老人保健施設の職員宿舍施設整備に対する補助になります。今回、県の内示が 1 月になったことから、工事着手が遅れるために繰り越すものです。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 24 号「令和 5 年度阿蘇市病院事業会計補正予算（第 1 号）について」であります。

委員より、「薬品費の増額の理由は。」との質疑があり、医療センター事務部長から、「がん診療連携拠点病院の指定を受けてから、抗がん剤を用いた化学療法が可能となり、取り扱う薬品も高額となったためです。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について」であります。

「教育課」の予算について。

委員より、「阿蘇中学校の屋内運動場空調設備工事については、一の宮中学校の工事費と大きな差はないが、設計業務委託料が倍額となる理由は。」との質疑があり、学務係長から、「一の宮中学校は体育館と武道場が同じ建物内にありますが、阿蘇中学校は別棟にあり、建物ごとに設計が必要となるため、設計費用に差が生じるものです。」との答弁がありました。

別の委員より、「波野中学校屋内運動場改修工事については、本会議において空調設備工事も含んでいるとの説明がなかったために議員からの質問が複数回に及んだ。今後、的確な答弁に努められるよう強く望む。」との意見がありました。

「人権啓発課」の予算について。

委員より、「運動団体補助金は、未執行の予算もあり必要ないのでは。」との質疑があり、人権啓発課長から、「部落差別解消は、国及び地方公共団体の責務であり、部落差別解消に向け取り組むことが重要な課題であります。行政と運動団体がともに協力し、友好な関係の下、部落差別をはじめとする様々な人権問題の解決に向け、それらの啓発・教育に取り組んでいくためにも必要な補助金であると考えています。」との答弁がありました。

「市民課」の予算について。

委員より、「家庭系指定ごみ袋販売収入は、昨年と同額計上であるが、ごみの排出量の状況は。」との質疑があり、市民課長から、「コロナの制限解除後、家庭系ごみは減少傾向に

あります。コンポスター等の購入も増えていることから、ごみ減量についての意識も向上しているのではないかと考えます。」との答弁がありました。

「福祉課」の予算について。

委員より、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（一体給付分）について、申請はどのように行うのか。」との質疑があり、福祉課長補佐から、「給付要件に該当する方に通知し、変更等がなければ、そのまま入金を行うプッシュ方式としています。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 27 号「令和 6 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について」であります。

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 28 号「令和 6 年度阿蘇市介護保険事業特別会計予算について」であります。

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 29 号「令和 6 年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計予算について」であります。

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 36 号「令和 6 年度阿蘇市病院事業会計予算について」であります。

委員より、「工事を 3 期まで予定している増築工事基本・実施設計業務委託 1 億 6,850 万円は、1 期分の費用なのか。」との質疑があり、医療センター事務部長から、「本予算は、1 期から 3 期までの全体分の費用になります。1 期工事は外来の診療ブース、2 期工事は健診等を担うスペースを、3 期工事は会議スペース等の増築を予定しています。」との答弁がありました。

別の委員より、「本年度以降、コロナによる病床確保事業補助金もなくなり、病院経営が厳しくなることが想定される。今後の見通しをどのように考えているか。」との質疑があり、部長から、「主に、120 ある一般病床の 8 割以上を埋める取組を継続し、赤字圧縮に努めることが必要であると考えます。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、文教厚生常任委員会に付託されました案件についての報告です。

なお、文教厚生常任委員会といたしましては、閉会中の継続審査及び調査の申出を要するものと決定しましたことを御報告申し上げ、委員長報告を終わります。

○議長（菅 敏徳君） 以上で、文教厚生常任委員長の報告を終わります。

これより、文教厚生常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

12 番議員、市原正君。

○12番（市原 正君） 12番、市原です。

先ほどの委員長報告の中で教育課の予算について審議がなされましたが、この中で「波野中学校屋内運上場改修工事については、本議会において空調設備工事も含んでいるとの説明がなかったために議員からの質問が複数回に及んだ。今後、的確な答弁に努められるよう強く望む。」という意見があったということですが、これに対する答弁はどういったものがなされましたか。

○議長（菅 敏徳君） 文教厚生常任委員長。

○文教厚生常任委員長（立石昭夫君） ただ今の質問にお答えいたします。

この意見があった後に、部長から、「今後、適切に対応します。」という答弁がありました。

○議長（菅 敏徳君） 他に質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより、議案第16号「令和5年度阿蘇市一般会計補正予算（第7号）」及び議案第25号「令和6年度阿蘇市一般会計予算」を除き、討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第16号及び議案第25号を除き、採決いたします。

議案第7号「阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第7号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第8号「阿蘇市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第8号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第9号「阿蘇市介護保険条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第9号は、委員長の報告の

とおりの可決されました。

次に、議案第 19 号「令和 5 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 19 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 20 号「令和 5 年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算（第 4 号）について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 20 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 24 号「令和 5 年度阿蘇市病院事業会計補正予算（第 1 号）について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 24 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 27 号「令和 6 年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 27 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 28 号「令和 6 年度阿蘇市介護保険事業特別会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 28 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 29 号「令和 6 年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計予算について」を採

決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 29 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 36 号「令和 6 年度阿蘇市病院事業会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 36 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

3 経済建設常任委員長

- ① 議案第 10 号 阿蘇市農業振興地域整備促進協議会設置条例の一部改正について
- ② 議案第 11 号 阿蘇市複合経営促進施設条例の廃止について
- ③ 議案第 12 号 阿蘇市古代の里キャンプ村条例及び阿蘇市営坊中野営場条例の一部改正について
- ④ 議案第 13 号 阿蘇市草原情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ⑤ 議案第 14 号 阿蘇市水道事業給水条例及び阿蘇市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について
- ⑥ 議案第 15 号 阿蘇市下水道条例の一部改正について
- ⑦ 議案第 16 号 令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について
- ⑧ 議案第 17 号 令和 5 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計補正予算（第 2 号）について
- ⑨ 議案第 18 号 令和 5 年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について
- ⑩ 議案第 25 号 令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について
- ⑪ 議案第 26 号 令和 6 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計予算について
- ⑫ 議案第 34 号 令和 6 年度阿蘇市水道事業会計予算について
- ⑬ 議案第 35 号 令和 6 年度阿蘇市下水道事業会計予算について
- ⑭ 議案第 38 号 財産の無償譲渡について
- ⑮ 議案第 39 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑯ 議案第 40 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑰ 議案第 41 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について

- ⑩ 議案第 42 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑪ 議案第 43 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑫ 議案第 44 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について
- ⑬ 議案第 45 号 旧慣による公有財産の使用権の一部変更について

○議長（菅 敏徳君） 続きまして、経済建設常任委員会に付託をいたしました、議案第 10 号「阿蘇市農業振興地域整備促進協議会設置条例の一部改正について」他 20 件を議題といたします。

経済建設常任委員長より、審査の経過及び結果について報告を求めます。

経済建設常任委員長、児玉正孝君。

○経済建設常任委員長（児玉正孝君） おはようございます。経済建設常任委員会委員長報告をいたします。

令和 6 年第 2 回定例会において、経済建設常任委員会に付託されました案件は、議案 21 件であります。3 月 1 日、午前 10 時から委員会を開催しましたので、その審査の経過と結果の主なものにつきまして報告いたします。

最初に、議案第 10 号「阿蘇市農業振興地域整備促進協議会設置条例の一部改正について」であります。

農政課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 11 号「阿蘇市複合経営促進施設条例の廃止について」であります。

農政課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 12 号「阿蘇市古代の里キャンプ村条例及び阿蘇市営坊中野営場条例の一部改正について」であります。

観光課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 13 号「阿蘇市草原情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について」であります。

まちづくり課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 14 号「阿蘇市水道事業給水条例及び阿蘇市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について」であります。

上下水道課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 15 号「阿蘇市下水道条例の一部改正について」であります。

上下水道課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）について」であります。

「住環境課」の予算について。

委員より、「木造耐震改修等補助金の対象となる家屋は。」との質疑があり、住環境課長から、「昭和 56 年 5 月以前に建てられた木造家屋または熊本地震の罹災証明書が発行された木造家屋が対象です。なお、木造と鉄骨によるハイブリッド構造の家屋は対象外となります。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 17 号「令和 5 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計補正予算（第 2 号）について」であります。

委員より、「火口 E ゾーン開放など、立入規制時の観光客誘導は円滑にできているか。」との質疑があり、観光課長から、「誘導看板や公園道路入口での QR コード付きパンフレットの配布などにより、円滑な誘導に努めます。」との答弁がありました。

以上の審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 18 号「令和 5 年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について」であります。

上下水道課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について」であります。

「住環境課」の予算について。

委員より、「坊中南団地 A 棟建設工事については高額となっているが、その要因について詳細な説明を。」との質疑があり、土木部長から、「能登半島地震、県内の半導体関連事業などの影響を受けて、さらなる建設資材や人件費の高騰が想定されることから、令和 2 年度的设计額に対して 50% 強の物価上昇を見込んだ額を計上しています。議決後は、改めて設計単価の見直しを行い、工事費の抑制に努めます。」との答弁がありました。

関連して、委員より、「建設に合わせて進入路の整備はできないか。」との質疑があり、土木部長から、「県道からの新たな進入路を検討しましたが、連続したカーブが続き見通しも悪くなるため難しいと考えています。」との答弁がありました。

「農業委員会」の予算について。

委員より、「耕作放棄地解消補助金の説明を。」との質疑があり、農業委員会事務局長から、「令和 5 年度は、3,140 平方メートルに対して 9 万 4,000 円を交付しています。補助金は、農地に戻すための事業に 1,000 平方メートル当たり 3 万円、継続維持していく種代等に 1,000 平方メートル当たり 1 万円で見積もっています。」との答弁がありました。

「農政課」の予算について。

委員より、「年間の新規就農者数と経営形態の状況は。」との質疑があり、農政課長から、「毎年 10 名程度が新規就農しています。畜産経営への就農者も数名いますが、トマトやアスパラなど施設園芸への就農が多くを占めており、半数以上が新規参入になります。」との

答弁がありました。

「まちづくり課」の予算について。

委員より、「阿蘇復興祭の今後の展開は。」との質疑があり、まちづくり課長から、「ちようちん祭は、本年4月6日から16日にかけて阿蘇神社前で開催予定です。坊中地区や内牧地区へと取組の輪が阿蘇市全体に広がるよう、実行委員会内での協議を進めています。」との答弁がありました。

「観光課」の予算について。

委員より、「地域おこし協力隊の事業内容は。」との質疑があり、観光課長から、「観光課内に配置して、インバウンド対応として通訳や翻訳の業務を担っていただきます。」との答弁がありました。

続きまして、議案第26号「令和6年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計予算について」であります。

観光課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第34号「令和6年度阿蘇市水道事業会計予算について」であります。

上下水道課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第35号「令和6年度阿蘇市下水道事業会計予算について」であります。

委員より、「一般会計から繰越し補助を受ける2億9,000万円のうち、交付税の対象となる額は。」との質疑があり、上下水道課長から、「一般会計からの補助金のうち、基準外経費が約6,000万円程度となります。残りが基準内経費となり、そのうちの44%が交付税対象となります。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第38号「財産の無償譲渡について」であります。

農政課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、議案第39号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第40号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第41号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第42号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第43号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第44号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」、議案第45号「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」を一括議題として審査を行いました。

委員より、「使用料算定の方法は。」との質疑があり、農政課長から、「基準単価はありませんが、牧野組合と使用者との間で1平方メートル当たり20円程度で算定されています。」との答弁がありました。

以上のような審査を経た結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、経済建設常任委員会に付託されました案件についての報告です。

なお、経済建設常任委員会といたしましては、閉会中の継続審査及び調査の申出を要するものと決定いたしましたことを御報告申し上げ、委員長報告を終わります。

○議長（菅 敏徳君） 以上で、経済建設常任委員長の報告を終わります。

これより、経済建設常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

9 番議員、立石昭夫君。

○9 番（立石昭夫君） 確認ですけれども、議案第 25 号の令和 6 年度阿蘇市一般会計予算についての各課の審査の報告がありましたけれども、これに対しての可決したのか、否決したのか、文言が載っておりませんが、その確認です。

○議長（菅 敏徳君） 経済建設常任委員長。

○経済建設常任委員長（児玉正孝君） 回答を申し上げます。

すべての案件において可決でございます。

○議長（菅 敏徳君） 他に質疑はありませんか。

11 番議員、園田浩文君。

○11 番（園田浩文君） 申し訳ないです。私も確認ですけれど、16 ページの議案第 35 号の「委員より、『一般会計から』」、ここは「繰入れ」となっているんですけど、委員長の報告では「繰越し」と今言われたように聞こえたんですけども、そちら確認ですけれど、いかがですか、委員長。

○議長（菅 敏徳君） 経済建設常任委員長。

○経済建設常任委員長（児玉正孝君） 御質問にお答えします。

訂正をいたします。「繰入れ」でございます。

○議長（菅 敏徳君） 他に質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）」及び議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算」を除き、討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第 16 号及び議案第 25 号を除き、採決いたします。

議案第 10 号「阿蘇市農業振興地域整備促進協議会設置条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 10 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 11 号「阿蘇市複合経営促進施設条例の廃止について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御

異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 11 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 12 号「阿蘇市古代の里キャンプ村条例及び阿蘇市宮坊中野宮場条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 12 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 13 号「阿蘇市草原情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 13 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 14 号「阿蘇市水道事業給水条例及び阿蘇市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 14 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 15 号「阿蘇市下水道条例の一部改正について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 15 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 17 号「令和 5 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計補正予算（第 2 号）について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 17 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 18 号「令和 5 年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 18 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 26 号「令和 6 年度阿蘇市阿蘇山観光事業特別会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 26 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 34 号「令和 6 年度阿蘇市水道事業会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 34 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 35 号「令和 6 年度阿蘇市下水道事業会計予算について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 35 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第 38 号「財産の無償譲渡について」を採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 38 号は、委員長の報告のとおり可決されました。

お諮りいたします。議案第 39 号から議案第 45 号までの「旧慣による公有財産の使用権の一部変更について」7 件を一括して採決したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 39 号から議案第 45 号までの 7 件は、一括して採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。議案第 39 号から議案第 45 号までは、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 39 号から議案第 45 号までは、委員長の報告のとおり可決されました。

以上で、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算」及び議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算」を除く、すべての案件について採決が終わりました。

お諮りいたします。暫時休憩にしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） それでは、暫時休憩をいたします。11 時 15 分に再開します。

午前 11 時 03 分 休憩

午前 11 時 15 分 再開

○議長（菅 敏徳君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、一般会計予算の採決を行います。

まず、議案第 16 号「令和 5 年度阿蘇市一般会計補正予算（第 7 号）」について、討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第 16 号について採決します。

本案に対する総務常任委員長、文教厚生常任委員長、経済建設常任委員長の報告は可決です。議案第 16 号は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第 16 号は、各常任委員長の報告のとおり可決されました。

最後に、議案第 25 号「令和 6 年度阿蘇市一般会計予算について」、討論を行います。討論はありませんか。

10 番議員、竹原祐一君。

○10 番（竹原祐一君） 10 番議員、竹原です。私は、人権対策費、運動団体補助金の 918 万円について反対をいたします。

これは、部落差別の解消の推進に関する法律が 2016 年 12 月 16 日、国会で成立をしました。そして、この法律に対し、附帯決議が上がっています。その参議院附帯決議は、過去の民間団体の行き過ぎた言動、また部落差別の解消を阻害していた要因を踏まえ、これに対する対策を講じることも併せ、総合的に施策を実施する、そういう附帯決議が上がっています。この附帯決議の趣旨を考え、反対をいたします。

以上です。

○議長（菅 敏徳君） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

9 番議員、立石昭夫君。

○9 番（立石昭夫君） 私は、賛成の立場で一言申し上げますが、今、竹原議員は文教厚生常任委員会のメンバーでありまして、当委員会においては反論はなかったわけです。そのときに討論をしないで、本会議の場で反対討論するということが委員会を軽視しているものと思います。私は、竹原議員のこの発言は許すべきものではないような気がします。

以上です。

○議長（菅 敏徳君） ただ今、竹原議員、立石議員から反対、賛成討論がありました。これ以外で原案に反対者の意見を許します。

3 番議員、菊池勝秀君。

○3 番（菊池勝秀君） 3 番議員、菊池でございます。

令和6年度の一般会計予算の分の住宅の建設費の関係でございます。市営住宅坊中南A棟建設工事ですけれど、鉄筋コンクリート1棟2階建ての住宅に5億5,100万円、監理業務委託、解体撤去費用を含めると5億9,300万円の予算となります。13世帯が入居ということで、単純な計算で1世帯4,500万円、老朽化した戸建て、もしくは長屋の住宅として当然市民の方の居住環境の改善は必要であり、建て替えることについては大いに賛成で、異議はありません。ただ、1世帯当たり4,500万円の建設費について、市民目線で考えれば到底認められるものではありません。また、入居する方が高級マンションのような豪華なものを求めているとは到底思われません。せめて快適な生活を送れるもので良いと思っているのではないのでしょうか。この団地には現在40世帯の方が住んでおり、入居を待っているということで、残り2棟を今後建設予定と聞いております。あと2棟を今後同じもので建設すれば、3棟で約18億円もの予算が必要となります。2階建て住宅であれば、例えば鉄筋コンクリートではなく、軽量鉄骨等で建設すれば耐震性も十分で1棟当たり2億円、高くても3億円で建設できるのではないのでしょうか。単純に2棟もしくは3棟を同じ予算で、しかも、今、入居を待っている全40世帯まとめて居住環境の改善になるものと思っております。建て替え後の入居者について、10年間は保証があり、ほぼ現状の家賃になるようですが、その後、相当高いものになるものと、これも問題でございます。国から1億9,300万円を含め、建設費の約半分を補助金等で賄うものの、約3億円は市民からの税金、起債による借金でございます。市民の方の居住環境の改善として、なぜ安くつく軽量鉄骨等で建設し、全40世帯まとめて改善しようとしなかったのか、また、執行部の皆さんが誰もがそのことに気づかなかったのが問題であり、今後の建設のこともあり、坊中南市営住宅の建設工事については承認はいたしません。

以上です。

○議長（菅 敏徳君） 次に、原案に賛成者の意見を許します。

14 番議員、湯浅正司君。

○14 番（湯浅正司君） 委員長報告の14ページにありますように、能登半島地震や県内の

半導体関連事業の影響を受けて、令和 2 年度の設計額に対して 50%強の物価上昇を見込んだ額を計上していますと報告であります。そして、議決後は、改めて設計単価の見直しを行い、今後、工事費の抑制に努めていきますという文がありますので、さらなる計画を練っておられ、これには賛成を表明いたします。

○議長（菅 敏徳君） 他に討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（菅 敏徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

反対討論がありましたので、これより議案第 25 号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案に対する総務常任委員長、文教厚生常任委員長、経済建設常任委員長の報告は可決であります。議案第 25 号は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は御起立をお願いいたします。

〔賛成者起立〕

○議長（菅 敏徳君） 御着席ください。

起立多数です。したがって、議案第 25 号は、各常任委員長の報告のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

お疲れさまでした。

午前 11 時 25 分 散会